



第3回「歩く県道（銀山街道）」地域づくり検討会を開催し、銀山街道を活用して地域を元気にする会や東北芸術工科大学の学生・教員のみなさんとともに、平成28年度の計画（現地調査・検討会等）や、現在作成中のルートマップの整備方針等について話し合いました。平成27年度は、新たに沿線の4つの地区で、住民の方を対象にした地域懇談会を開催。これまでの活動の説明や、地区からの参加要請など、より地域に根差した活動とするために実施したものです。

検討会では、さらに多くの人の参加を得て、より発展した活動にしていくために、活発な意見交換を行いました。

第3回歩く県道（銀山街道）地域づくり検討会の開催概要

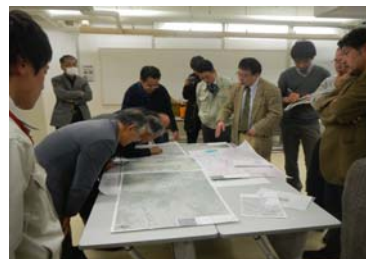
平成28年3月2日（水）15時～17時15分 福島県会津若松合同庁舎2階会議室にて開催

●参加者●

銀山街道を活用して地域を元気にする会、田賀意匠事務所、東北芸術工科大学の学生・教員、柳津町役場、三島町役場、昭和村役場、会津農林事務所、南会津建設事務所、会津若松建設事務所
合計25名

●話し合ったこと●

- ✚ 平成28年度以降の街道整備や案内看板の設置等について意見交換を行いました。
- ✚ ルートマップの整備方針と利活用方法について検討しました。
- ✚ 「銀山街道を活用して地域を元気にする会」の平成27年度の活動内容と平成28年度の活動計画に関する報告がありました。



今後の街道整備や案内看板の設置について

- 平成27年度の「歩く県道」に関する作業や年間行事を振り返り、平成28年度のスケジュールを検討した結果、平成27年度と同じ時期に現地調査や道普請等を実施することになりました。

<平成28年度の主な活動予定>

- ◆ 5月下旬から6月上旬 → 銀山・美女・吉尾峠の現地調査
- ◆ 7月中旬 → 第1回検討会
- ◆ 9月中旬 → 道普請等
- ◆ 10月中旬から下旬 → 銀山街道ロングトレイル、美女峠・銀山峠のウォーキング
- ◆ 11月上旬 → 第2回検討会
- ◆ 3月上旬 → 第3回検討会

- 平成28年度は、雪解け後に3峠で現地調査を行い、補修の必要な箇所を確認し、施工方法を検討したうえで実施することとなりました。
- 案内看板は、購入した栗板を利用して現在作成中のルートマップと連動させて作成することを基本とし、現地調査で設置が必要な箇所について確認することとなりました。

銀山街道ロングトレイルの様子



補修が必要な吉尾峠の木橋の破損箇所



銀山峠に設置されている説明看板



ルートマップについて

- ◆ 銀山街道の全体を中央に配置した全体図（縮尺10万分の1）を1枚、全体を分割してより詳細に表示した地図（縮尺2万5千分の1）3枚を、A1サイズ（縦594mm×横841mm）の大ききで作成中です。
平成27年度中に、最寄の出発地へのアクセス案内、区間ごとの距離と歩行時間、駐車場やトイレ、休憩施設等の必要情報を入れた地図を作成し、それを基に補完、校正して、より活用しやすいものに仕上げていくこととなりました。

検討会での主な意見をご紹介します

今後の街道整備について

- ◆ 現地調査や道普請ツーリズムをスムーズに実施するためには、町村が各行政区に委託している草刈りと連携を図る必要がある。年間を通して利活用できる道にするために、6月と8月にも草刈りをしてほしい。
- ◆ 3峠とも現地調査を実施し、施工箇所や施工方法について検討を行うこととする。
- ◆ 銀山街道の整備には、広域的に多くの人に関わっている。お互いの地域で行っている活動と全体との関係性が把握できるような、会議を開催したほうが良い。
- ◆ 今まで只見側の草刈りは昭和村にお願いしており、肩身の狭い思いをしていた。平成28年度、南会津建設事務所でも「歩く県道」について取り組んでもらえとなれば、草刈はもとより、住民の人に色々と協力をお願いするにしても対応がしやすくなるので、大変ありがたい。只見でも検討会を行うこととなれば、地元住民の理解につながる。
- ◆ 南会津建設事務所で「歩く県道」について取り組む際には、銀山街道は1本という認識を持ち、会津若松建設事務所と連携をとった取り組みを行ってほしい。

案内看板の設置等について

- ◆ 峠道に、里程標のような案内看板を設置したい。峠道の入り口までの経路がわかりにくいので、国道や県道等の要所にも案内看板を設置したい。峠道のポイントとなる箇所にも説明看板が必要である。
- ◆ 看板を設置することで景観が損なわれないように、設置方法についても検討したい。
- ◆ サイン計画を進めるうえで、長期的に議論を重ねて決めたほうが良いものと、早期に設置する必要があるものに分けて整備を進めたほうが良い。検討会に諮る前の予備的な会議も必要である。
- ◆ 素案を作成して検討会で話し合い、現地調査で看板が必要な箇所を確認して設置することとする。

ルートマップについて

- ◆ 各峠の入り口についての詳細図（拡大図）を表示したほうが、より実用的な地図になる。沢の名称も入れてほしい。
- ◆ 携帯電話が利用できるエリアも調査して、表示してほしい。
- ◆ 元々の銀山街道と現在通っているルートが異なっている場合の表記の仕方についても検討したい。
- ◆ 完成する前の地図で良いので提供していただき、それをもとに、訪れた人に、今いる位置等を示すなどの簡単な案内をしたい。応急的に利用できる地図も無いのが現状である。

「銀山街道を活用して地域を元気にする会」事務局から、鳥根県の石見銀山視察や銀山街道ロングトレイルのアンケート調査結果等に基づく報告がありました。道普請について、「すばらしい企画」「毎年レベルアップしている」との好評価があると同時に、「トイレの設置」や「より分かり易い説明」などの課題も多く挙げられていました。

平成28年度も地域の人達や学生のみなさん、関係自治体と連携をとりながら課題を1つずつ解消し、より多くの人に活用していただける銀山街道になるような取り組みを進めてまいります。ご協力をお願いいたします。

他県からの派遣職員の方に参加をして頂いた道普請



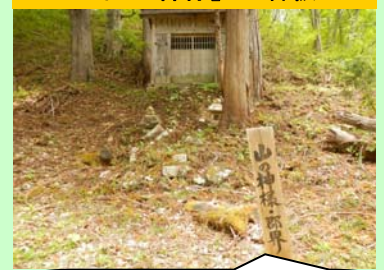
翌日に、施工後の峠道を歩いていただきました。

平成26年度に銀山峠で階段工を施工



路面や丸太が安定しているかを現地調査で確認します。

吉尾峠に設置されている「山の神様」の看板



銀山街道全体で統一したデザインを考えていきます。

ご意見・お問い合わせは



福島県会津若松建設事務所 企画調査課

TEL 0242-29-5455

FAX 0242-29-5459